



じぶん せいかつたの  
～ 自分の生活楽しんでますか? ～

つか さま  
わっしょいお疲れ様です!!



# CONTENTS

P2 あつかましさを大切? たいせつ

P5 なおみちゃん舞遊デン ぶゆう

P7 Oh-Life!! 第7回 だい かい

P10 感謝祭報告? かんしゃさいほうこく

P11 ぶるーむ活動報告 かつどうほうこく

## ◆「ぶるーむ」の由来◆ ゆらい

英語のbloomをひらがな表記したものです。  
bloomには、「(花が)咲く」「(才能・事業などが)花開く」などの意味があります。この北九州の地で、自立生活の土壌をあらためておこすことから始め、それぞれの自立生活の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲きほこるという願いをこめました。

# とくべつしえんきょういくしえんいん<sup>つ</sup> 特別支援教育支援員が付きました！！

～あつかましさを<sup>たいせつ</sup>って大切？～

## わらい へんしゅう<sup>ひとこと</sup> いきなり(笑)編集から一言

どーも、編集の KII です。今回はゴゴウさんの代わりに、普通高校に通っている現役女子高生の油田優衣さんに記事を書いてもらいました。

はじめまして。私は脊髄性筋委縮症で、今年度県立の普通高校に入学しました。現在学校では、県の予算で配置された支援員に介助をしてもらっています。今回は、支援員がつくまでの経緯と、私が感じたことを書かせていただきます。

私は中学卒業後の進路として県立の普通高校を選び、学校生活の介助の問題を解決するために、文部科学省の“特別支援教育支援員”を利用したいと思いました。そこで中3の秋に母と県の教育委員会へ、「支援員制度を利用したい」ということを直接伝えに行きましたが、現状は悲惨…。「前例がないので無理、今後もつける予定は無い」とズバリ…。他の都道府県での前例を出したのですが、「それを当てにされたら困る」とのこと。結局、身体介助が必要な生徒は、家族の付き添いがなければ学校生活を送れない、ということでした。

県の反応から支援員がつく可能性は低いと思われたので、最低限必要なトイレ介助をもらう手段として有償ヘルパーを利用することにしました。そしてヘルパーが来られない日は家族に来てもらうという形で高校生活が始まりました。

とはいえ、全額自己負担だったので、こんなの三年間続けてたまるか！と思い、四月半ばに、住んでいる町に支援を懇願する手紙を送ると、一ヶ月後に返事がありました。なんと、ありがたいことに、町が全額負担してくれることになったのです。

それでも、定刻にしかトイレに行けなかったことや、支援員を諦めたくなかったことで、6月に高校に入って初めて県に行きました。(頑張ってみたものの…)やはり支援員の話を進めることはできず、学校生活で困っていることを伝えるだけで終わってしまいました。県の方は以前より前向きな姿勢で話に臨んでくれたように感じました。

それから三か月後の9月末に突然教頭から、県の予算で支援員がつくという事を伝えられました。教頭は私に「あなたの頑張りがいろんな人を動かした」と言われました。支援員は10月から実際につき始めました。私が何もせず、おとなしくしていた三か月の間に、校長をはじめとする高校の先生方が動いてくれていたようです。だいたいこのような流れで支援員がつきました。

福岡県は最初「県は高校に、高校は県に任せている」という矛盾した状況で、支援員なんて夢のよう…という感じでした。それでも福岡県が支援員をつけてくれたのは、私の負けん気の強さとあつかましさが大きかったと思います。参加が厳しそうな学校行事にも参加し、皆と同じように生活したいという気持ちをアピールしたことや、高校や県の教育委員会に何度も支援員の必要性を訴え続けたことで、先生たちが動いてくれたのだと思います。

また、その中で感じたのは、当然の権利を主張してもなかなか相手にされないということです。私は障害者の社会参加の厳しさを痛感しました。でもその中で、沢山の人の温かい面に触れることができ、自分を支援してくれる人がいるということも学びました。友達や、自らトイレ介助をしてくれた先生、県を動かすため協力してくれた方々(ぶるーむにもお世話になりました)、そして家族。周りの人の協力があったからこそ、支援員がついたのだと思います。

まだまだ、高校生活を送るにあたって、沢山の課題がありますが、粘り強く、話し合いを重ねて解決していこうと思います。私の経験が少しでも多くの人の役に立てたら幸いです。

ひとくちかいせつ  
～一口解説～

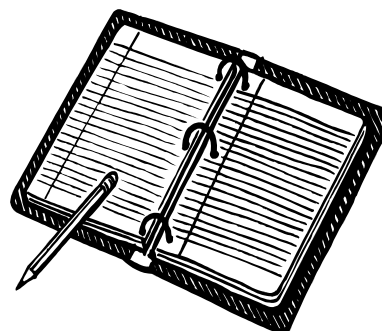
とくべつしえんきょういくしえんいん ようちえん しょう ちゅうがっこう こうとうがっこう しょうがい  
“特別支援教育支援員”とは、幼稚園、小・中学校、高等学校において障害の  
ある児童生徒に対し、食事、排泄、教室の移動補助等学校における日常生活動作  
かいじょ おこな はったつしょうがい じどうせいと たい がくしゅうかつどうじょう おこな  
の介助を行ったり、発達障害の児童生徒に対し学習活動上のサポートを行っ  
りする者のことを言います。

とくべつしえんきょういくしえんいん はいち ひつよう けいひ じんけんひ くに  
特別支援教育支援員を配置するために必要な経費（人件費など）について、国  
ちほう たい ざいせいほじょ  
が地方に対して財政補助をしています。

ざいせいほじょ せいど へいせい ねんど しょう ちゅうがっこう たいしょう  
財政補助の制度は、平成19年度に小・中学校を対象にまずスタート。  
へいせい ねんど こうとうがっこう はいち ざいせいほじょ たいしょう  
平成23年度に高等学校への配置も財政補助の対象となりました。

じっさい くに ざいせいほじょ う とくべつしえんきょういくしえんいん はいち  
しかし、実際に国の財政補助を受けて特別支援教育支援員を配置するかどうか  
はんだん とどうふけん ざいりょう ゆた とどうふけん ひつようせい  
かの判断は都道府県の裁量に委ねられているので、都道府県にその必要性を  
りかい じゅうよう  
理解させることが重要となります。

ゆだ ちゅう あき おこな けん きょういくいいんかい こうしょう どうせき  
ぶるーむは、油田さんが中3の秋に行った県の教育委員会との交渉に同席し  
ゆだ せっきょくてき こうどう ふくおかけん あたら せいど つく い  
ましたが、油田さんの積極的な行動が福岡県に新しい制度を作ったと言えるで  
しょう。

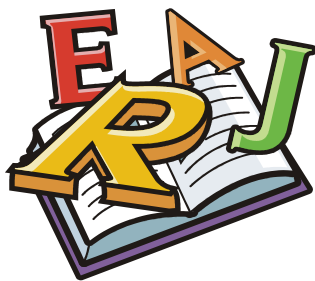


# ななみちゃんの舞遊テ

いわい なおみ  
岩井菜穂美

## 「そうだ！アメリカへ行こう」の巻 Part2

「そうだ！アメリカへ行こう!!」と決意した私。ダスキン系列の“愛の輸送基金”主催の“ミスタードーナツ障害者リーダー留学研修”というのがあるのを知り、早速申し込んだ。



話は逸れるけど、みんなあの「ミスタードーナツ」がダスキン系列だって知ってた？ 私初めて知った時、相当ビックリしたよ!! だって、お掃除の会社がドーナツつくってる!? (厳密に言うと、そうじゃないんだけど) って一体？

もとい、留学研修に申し込んだんだけど、あっさり落ちた。そりゃそうだわね。あるのは意気込みだけで、な～んにも準備してないんだもん。そして思ったね、「やっぱり勉強しなきゃ！」先に思え！って感じたけど。

で、翌年目指して英語を勉強することにした。当時のリハビリテーション大がっこうで教えていた日系二世の女性の先生に、教わることになった。週に一度、門司から小倉南区のリハ大まで通うこと数ヶ月。日常会話はなんとかってとこまでになったけど、これが後で痛い目に会うことになるとは想像もしなかった。

その時お世話になった先生も、アメリカに帰国したらしい。元気にされてるといいナ。

英語の勉強だけじゃなくて、その留学研修に行った友人もいたので申込書の書き方とかも教えてもらった。どんな理由でアメリカに行きたいか？を、アピールしなくちゃいけないからね。

んな訳で一年経ち、2回目の申し込み。努力が実って、今度は通った。と言っても、通ったのは一次審査。その後があんなに大変とは思ってもみなかった。

日本語でも滅多に書いたことのない履歴書や自分の障害の状態を英語で書けるというものがあって、目が点！ 私だけの手には負えない。

大学の英文科をでた友人や子供の頃お世話になったりハの先生などに頼りまく  
り、なんとか記入し送ったことを覚えてる。

二次審査は、英語の試験と一般面接。東京に行って、受けるのだ。

問題なのは、介助者。現在みたいにヘルパー制度も確立してない時代のこと。

親と一緒に行くのが一番手っ取り早いけど、今から障害者リーダー目指してア  
メリカに行こうっていうのに親なんかと一緒にだったら「自立してない」と思わ  
れて落とされてしまう。それは困るので東京にいる友人に頼み込んだと思う。

試験は鮮明に覚えてるのに、介助者のことはあまり記憶にない。たぶん試験の  
ことで頭が一杯でそれどころじゃなかったんだろうね。

英語の試験は、作文と面接だった。

作文は、三つのテーマから一つを選んで書くというスタイル。私は、「日本の  
特徴(?)」みたいなものを選んで書いた。ワープロとかは無かったので、口述筆  
記してもらった。

面接は、趣味などを聞かれたと記憶している。あまりにも緊張していて、普通  
なら答えられる言葉も出てこなかった。「なさけな〜い」と心底思いつつ、試験  
会場を後にしたのであった。

最後の関門が、一般面接。会場に入ると、10人余りの審査員ならぬ面接官が  
ズラ〜りと並んでいた。

面接で大切なのは何か？ それは、ハツタリである！

只「アメリカに行きたいです」で行かせてくれるほど、世の中は甘くない。  
なので、「アメリカでの介助システム・交通・就労・住居等の現状を見て、日本  
の障害者福祉に活かしたいです！」と言い切った私。7割はハツタリだったワ。

面接官の中に、かの有名な宮城まり子さんがいて質問された、「よく食べる  
の?」。私の心の声は「はあっ?!」でも口には出さず、「はい」と答えた。未だ  
に、あの質問の真意が分からなくて悩む私である。

で、結果は……? 「英語力不足なので、もっと勉強する  
こと」との条件付きで二次審査は合格。

喜んだのもつかの間、待っていたのは三次審査であった。

次号へ続く(^o^)/~





# Oh-Life

K II

## 第1回 第二次聖地旅行 後編

### いきなり(笑)編集からの一言 ~その2~

どーも、再び編集のK IIです。

今回の僕の連載は、前回に引き続き「第二次聖地旅行」の後編です。

みなさん、前回の内容は覚えていますか？

怒涛の一日目を終え、僕はどうかこの旅行の二日目を迎えることができた。前日の耳鳴りの影響で若干寝不足気味だったが、二日目のスケジュールも詰まっていたので手早く朝ごはんを済ませて二日目の目的地である秋葉原に向かった。千葉の幕張から秋葉原に行くためにはまず東京駅に行く必要がある。東京駅行きの電車にはかなり長い時間乗っていたのだが、千葉～東京の様々な景色を見ることができ、全く苦にならなかった。僕の向かい側の席に座っていたカップルが、かなりイチャついていたが、僕の視界に入っていないことにした。

東京駅に着き、そこから秋葉原行きの電車に乗り換えるのだが、東京駅のあまりの人の多さと敷地の広さに圧倒されて、なかなか目的のホームにたどり着くことができなかった。この駅に着く前までは、「ちょっとだけ駅の外に出て、あのレンガの建物を写真に撮ろうかな」などと考えていた。だが、このプランを実行してしまうと秋葉原にたどり着けない予感がしたので真っ直ぐ秋葉原に向かった。

秋葉原の駅から外に出た時、僕は素直に感動した。僕にとって、テレビや雑誌でしか見たことのない秋葉原の街が、今、リアルに自分の目の前に広がっているのである。ありきたりな表現なのだが、本当に夢のような気分だった。この感動に浸っていたいところだが、今回の僕には「帰りの飛行機の時間」というタイムリミットがあったので早速お店をまわることにした。

日本各地のオタク街の総本山である秋葉原は、右を見ても左を見てもオタク系のショップで埋め尽くされていた。僕もこの旅行の前に行きたいお店を幾つかりサーチしていたのだが、似たようなお店が無数にあったため、なかなか目的のお店にたどり着けなかった。その時はかなり焦ったが、親切で綺麗なメイドさんが道を教えてくれたため、無事に目的のお店を周り、限られた時間の中で全力で買い物を楽しむことができた。だが、僕はこの後、衝撃的な体験をすることとなる。

買い物を一通り終えた僕は、トイレに行くためにとある施設に立ち寄ることにした。幸運なことに、その施設には各フロアに多目的トイレがあった。だが実際にトイレに行ってみると、トイレの鍵は閉まっていた。誰かが使っているのだろうと2階・3階と上のフロアの多目的トイレも順々に確認したのだが、どこも鍵は閉まっていた。5階のトイレが閉まっていた時点で僕は、「この施設の多目的トイレは、身体が不自由な人以外の利用を防止するために、敢えて鍵が閉められているのだろう」という結論を出した。僕自身も何度も経験したことだったので、この結論がまさか間違っているとは夢にも思わずに・・・。





ほんらい しせつ ひと かぎ あ じょう しせつ  
本来ならば施設の人に鍵を開けてもらうべきなのだが、スケジュール上、施設  
ひと さが じかん な ほく ぼうこう よ くあい なみう しきた  
の人を探す時間は無いし、僕の膀胱も良い具合に波打っていた。もう仕方がな  
いので、10円玉で鍵を開けることにした。いま ほく しょうげきてき か  
いので、10円玉で鍵を開けることにした。今、僕はかなり衝撃的なことを書い  
たと思うが、とりあえず話を進めようと思う。念のため、鍵を開ける前にノッ  
クをしたのだが返事は無かった。この後の展開は、もうみなさんの想像通りで  
ある。10円玉でドア開けた瞬間、トイレの中から「なんですか！！」という健  
しょうしや だんせい こえ ほく そっこう しやざい ば さ あと ほく  
常者の男性？の声が……。僕は速攻で謝罪し、その場を去った。この後、僕は  
べつ ばしょ ぶじ い あらた おも だ ほく  
別の場所で無事トイレに行くことができた。だが、改めて思い出してみると、僕  
の考えと経験不足のせいで、この男性にはとても申し訳ないことをしてしまっ  
たなと思う。

あきはばら かんこう はなし もと こうはんせん へいわ かんこう  
そんなこんなで秋葉原の観光に話を戻すが、後半戦は平和な観光をすること  
ができた。午前中とは違うオタクショップに行ったり AKB劇場の近くまで行っ  
たりして、あきはばら まんきつ さいご い  
たりして、秋葉原を満喫することができた。最後にメイドカフェにも行ったの  
だが、この時の話はまた別の機会にしようと思う。

ほく じんせい どめ せいちりょこう ぶじ お むか こうこう いどう  
こうして、僕の人生2度目の聖地旅行は無事？終わりを迎えた。空港に移動  
ちゅう てんき ふあんてい かえ ひこうき なか  
中、天気はかなり不安定だったのだが、そのおかげで、帰りの飛行機の中から  
くも つ ぬ にじ こうけい どうとう ばく か し  
雲を突き抜ける虹をみることができた。その光景は、この怒涛の1泊2日の締め  
くくりにはぴったりの光景だった。



# わたし かんしゃさい 私とぶるーむと感謝祭と

かねこ  
金子すずお

げんこう ないよう じんせい うす ぼく  
原稿の内容と、人生は薄っぺらいほうがいい！！ どうもはじめまして、僕です。

あれ！？この場所はいつもあの人のコラムがあったのに・・・と気づいたあなた！会報を良くご覧になっていますね！素敵ですっ（キラッ☆彡）！！

そうですねえ、日々淡淡と生きている為、これと書いて書きたいこともないし、伝えたい事もないので、昨年12月に行った『ぶるーむ大感謝祭』について、少し書いてみようと思います。感謝祭は今回で2度目となるのですが、参加された皆さんは記念すべき第1回目を覚えているでしょうか？イベント担当者として参加していた自分にとってはトラウマ級の思い出を作ることができました。音が出ない・・・音源忘れる・・・パソコンが反応しない・・・冷たい視線・・・血の気が引く・・・とまあこんな感じでイベントが進み、参加してくれた方々、舞台に立ってくれた方々、一緒に盛り上げようと準備をしてくれた方々に申しわけない気持ちでいっぱいでした。

ということでリベンジの意も込めて2度目の感謝祭に挑みました！！結果、大きなトラブルもなく笑いあり感動ありの3時間でした。

自分の色を出す方、昨年と違う色を出す方、人の意外な一面を見れるのは、いつ見ても面白いですよね。皆さん楽しいひと時をありがとうございました！！

来年は皆の違う一面がまた見れたらなあ、「FNS感謝祭」くらい豪華にできたらなあ、なんて思ってます。どうですかねえ上の方々あ！！

あとですねえ、ここからイヤラシイ話になるんですが、このイベントは人数に制限がありまして、「ぶるーむ会員」の方を優遇しているんですね！来年参加したいなあ、自分の色出したいなあなんて思っている方々、騙されたと思ってぶるーむ会員になってはみませんか！？（上の方ちゃんと宣伝しておきましたよ。）

・・・さてと、こんな感じでほぼ文字で埋めることができたし、ご意見・ご感想・ご苦情は編集長まで・・・こんな感じでいいですかね？編集長！？編集ちゃんおおおおおお！！

かつどう ほうこく  
活動報告

へいせい ねん がつ  
平成25年8月～

がつ  
8月 

ひやくまんなつまつ ひろばしゅってん  
わっしょい百万夏祭りふれあい広場出店

ピアサポートグループ

けんしゅう  
ヘルパー研修⑤B  
「ピアカウンセリングとILP」

けんしゅう  
JRカスタマーサポート研修

よろず!!-40-

ほうもんけんしゅう とうきょう  
センター訪問研修 in 東京

けんしゅう ぎゃくだい  
ピアサポートグループ  
ヘルパー研修⑥A「虐待」

がつ  
9月 

イオンレシートキャンペーン

けんしゅう  
JRカスタマーサポート研修

しょうだんれん にしてつ いけんこうかんかい  
障団連・西鉄バス意見交換会

よろず!!-41-

けんしゅう ぎゃくだい  
ヘルパー研修⑥B「虐待」

けんしゅう  
スタッフ研修①

ピアサポートグループ

がつ  
10月 

けんしゅう  
JRカスタマーサポート研修

イオンレシートキャンペーン

ちようきこうざ きょうと ぜんき  
ピアカウンセリング長期講座in京都・前期

らいしよ  
CILゆぴあ来所

よろず!!-42-

こくら がくいんでまえこうし ぜんはん  
小倉リハビリテーション学院出前講師・前半

おりおあいしんこうこうでまえこうし  
折尾愛真高校出前講師

けんしゅう かいじょしや きそちしき  
ヘルパー研修①A「介助者の基礎知識」

わかまつこうこうでまえこうし  
若松高校出前講師

きふ きそほうこく  
寄付・寄贈報告

こうぼう きふ いただ  
うしろだ工房さんから寄付を頂きました。  
ありがとうございました。

ねが  
これからのふるむをよろしくお願いします。

そうかいほうこく  
総会報告

さくねん がつ にち ど あかれんがこうりゅうかん だいろっかい  
昨年12月14日(土)、赤煉瓦交流館にて第六回  
つうじょうそうかい おこな いそが なか かいじん  
通常総会が行いました。お忙しい中、17人の会員  
かた しゅっせき  
の方が出席していただきました。

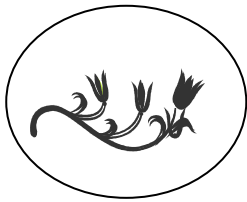
しわす いそが じき さんか みなさま  
師走の忙しい時期に参加して下さった皆様、  
ありがとうございました！！



年としが明あけましたね。今年ことし一年いちねん、スタッフいちどうあしな一同そろ足並うまみ揃かえて、馬うまのようかに駆ぬけ抜いけて行いけたらおちなあと思ことしいます(#<sup>^</sup>#)今年ことしもどうぞよろしくお願ねがいいたします

【 ⑤ 】

## ■ロゴについて■



この3つなつが繋つながったチューリップには、3 J = 「自己じこ選せん択たく」「自己じこ決けつ定てい」「自己じこ責せき任にん」の意味いと、この北九州きたきゅうしゅうの地ちで自じ分ぶんらしい、いきいきとはなした花はなを咲ほこき誇ねがらせてほしい・・・という願ねがいがこめられています。

## ■会 員 募 集 ■

自立生活じりつせいかつセンターの最大さいだいの特徴とくちょうは、運うんえい営えいや各種かくしゆサービスを「障しょうがいしや害がい者しや」自みずからが中ちゆうしん心しんとなおこなって行おこなっていることことです。これは、「障しょうがいしや害がい者しや」にとなにって何ひつようが必要ひつようかといいうことことを一番いちばん知しっているのは「障しょうがいしや害がい者しや」自じしん身しんであるかんがと考かんがえるからからです。

「自立生活じりつせいかつセンターぶるーむ」はこかんがの考かんがえのもと、2007年10月に産声うぶこえをあげあげまあした。当団体とうだんたいの活かつどう動どうは、皆みなさまからきの寄き付ふと会費かいひにより支ささえられていいます。

ご支しえん援きようりよくとご協ねが力いたをお願ねがい致いたします。

会 員 種 別	年 会 費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【銀行振込】 銀行名：西日本シティ銀行 室町支店  
 口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ 理事 田中雄平  
 口座番号：1694039

編集人 連絡先 NPO法人 自立生活センターぶるーむ  
 〒803-0818  
 福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F  
 TEL 093-562-5431  
 FAX 093-583-3257  
 E-Mail [cil-bloom@nifty.com](mailto:cil-bloom@nifty.com)  
 URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>  
 定価 100円